



ジヨホール日本人学校 学校だより

令和7年12月19日

第34号

「終業式 校長あいさつ」

# みんなの学び舎

## 令和7(2025)年度 2学期 終業式 校長あいさつ

今日で2学期が終わります。みなさんと一緒にこれまでを振り返ってみましょう。2学期のはじめに私がこんなことを話しました。「本気で取り組む人が、新しい自分を創り出す。本気で取り組む2学期にしよう。」…覚えている人いるかなあ？そこで皆さんに聞いてみたい。この2学期、本気になれたものがありますか。例えば「理科の観察を本気になってがんばった」「朝のあいさつをいつも本気でやった」「バドミントン、本気になって取り組んだ」などなんでもOKです。全員その場に立ちましょう。本気でやったことを一つ、誰かに話した人から座ってください。…どうぞ。…いいですね。自分の言葉で話せるのはとても大事です。

では、私が感じた「J S Jの本気」…紹介します。(…ここから画像を見せながら)まずは「本気の交流」。「日本文化の日」歓迎の心、もてなしの心…いいですね。折り紙、身を持ち出して伝えています。塗り絵、これもステキでした。ケン玉、英語で伝えています。全校合奏「八木節」…感動しました。茶道…日本の心です。剣道…大人気でした。インド系の学校、マウントオースチン校にも行きました。ナムヘン校の中国ゴマ…技を教わりました。中学部、バドミントンの後の交流、英語の表現や表情がとてもいいですね。どの交流も、J S Jらしい本気の交流でした。

交流だけではありません。「本気の活動」小学部1・2年生の郵便局。学校中がお手紙ブームになりました。学校の外にも行きました。5年生の社会科見学…真剣です。中学部の職場体験、そしてconnect発表会。伝え合い、磨き合うステキな発表会でした。企業の方への提案も素晴らしいものでした。その様子を動画で少しお見せします。しおりさんの発表…見事でした。誠実さが伝わります。「本気の挑戦」もありました。大いに盛り上がったパフォーマンス大会。気迫の技。気持ちがそろったダンス。力強い体操。美しい演奏。そして、ESRのサポートや盛り上げ…本気の本気でした。「本気の遊び」…これも大事です。遊ぶからこそ人は元気になります。大流行の中国ゴマ。のぼり棒。すべり台。グラウンドでボールを本気で投げ合う…これもいいですね。

でも、みなさんの中には、「あんまり本気になれなかったかも…」「本気になれるものってなんだろうな…」という人も、もしかしたらいるかもしれません。でも、心配はいりません。本気になれるものに、人はどこかで出会います。いろいろなことに興味をもちましょう。そして、耳をすませてください。自分が本気になれるものと、必ず出会うチャンスがやってきます。

さて、この数字はなんでしょう？「18」…そうです。冬休みの日数です。冬休みはそんなに長くありません。冬休みを前に私がみなさんに送る言葉はこれです。「自分をみつめる冬休み」。次の学年にあがる前に準備する三学期、そのために、この休みで自分のことをもう一度、みつめてみましょう。自分はこれからどうしたいのか。将来何になりたいのか。どんな道を進みたいのか。ぜひ考えてみてください。もう一度いいです。「自分をみつめる冬休み」もちろん、「のんびりするのも冬休み」です。上手に心と体の疲れをとって、エネルギーをたくわえてください。最後に…今学期もみなさんから多くの感動をいただいたことをとてもうれしく、幸せに思います。ありがとうございました。そして、この「みんなの学び舎J S J」に笑顔で集まってください。今日でお別れする人もいますが、J S Jで出会った仲間は、ずっと仲間のままです。私はそう信じます。この冬休みが、みなさんにとって、3学期に向けた良いステップになることを、心から願っています。

(校長 北村健治)